

令和5年度シマフクロウ保護増殖検討会  
議事概要

1. 開催日時及び開催場所

日 時:令和6年3月6日(水)10:00~13:00

場 所:釧路市観光国際交流センター 研修室 1・2・3

実施形態:オンライン併用あり

2. 出席者一覧

【検討委員】(五十音順、敬称略)

齊藤 慶輔	株式会社 猛禽類医学研究所 代表取締役
竹中 健	シマフクロウ環境研究会 代表
中川 元	知床自然大学院大学設立財団 業務執行理事
早矢仕 有子	北海学園大学 工学部 生命工学科 教授
藤巻 裕蔵	帯広畜産大学 名誉教授
藤本 智	釧路市動物園 園長補佐
山本 純郎	NPO 法人 北海道シマフクロウの会 会員
渡邊 綱男	一般財団法人 自然環境研究センター 上級研究員

【関係機関】(順不同)

北海道森林管理局計画保全部計画課、知床森林生態系保全センター、日高北部森林管理署、網走西部森林管理署、網走中部森林管理署、網走南部森林管理署、根釧西部森林管理署、根釧東部森林管理署、十勝東部森林管理署、十勝西部森林管理署、北海道開発局開発監理部開発連携推進課、北海道環境生活部自然環境局自然環境課、根室市水産経済部農林課、公益財団法人日本野鳥の会、公益財団法人日本鳥類保護連盟、特定非営利活動法人シマフクロウ・エイド、

【オブザーバー】(順不同)

根室市歴史と自然の資料館、旭川市旭山動物園、札幌市円山動物園、秋田市大森山動物園、那須どうぶつ王国、株式会社猛禽類医学研究所、公益財団法人知床財団、特定非営利活動法人エトピリカ基金、ニムオロ自然研究会、シマフクロウ環境研究会、シマフクロウ調査員

【環境省】

自然環境局野生生物課希少種保全推進室、北海道地方環境事務所、釧路自然環境事務所、釧路湿原自然保護官事務所、ウトロ自然保護官事務所、羅臼自然保護官事務所、阿寒摩周国立公園管理事務所、阿寒湖管理官事務所

### 3. 議事

#### (1) 令和5年度シマフクロウ保護増殖事業の実施結果及び令和6年度実施計画について

・令和5年度シマフクロウ保護増殖事業実施結果【環境省】

・令和6年度シマフクロウ保護増殖事業実施計画(案)

<事務局>

資料1-1、1-2に基づき今年度の結果と来年度の計画について説明

<質疑応答、意見等>

- ・ (中川委員)傷病鳥のデータの分析は、移動経路の解明に役立つ。  
→(環境省)過去の業務で傷病収容・事故収容のパターン解析を行っており、引き続きデータの解析を行う。
- ・ (山本委員)令和5年11月23日に、根室において死亡しているシマフクロウを確認。
- ・ (竹中委員)生息地の中における人的要因による事故を徹底的に無くすることが重要。  
生息地の周辺では交通事故対策などのフォーマットを作るとよい。
- ・ (齊藤委員)営巣地付近の工事によるロードキルリスクを評価するためGPSによる追跡調査を試みたが上手くいかなかった。環境省と協力して、幼鳥の追跡方法を開発する必要がある。また、NHKの「ワイルドライフ」にて傷病収容されたシマフクロウの救護・リハビリの様子が紹介された。令和4年に収容されたシマフクロウの飼育状況やケージの移動について報告。  
→(環境省)リハビリケージの改修を予定しているので、飼育個体の移動については検討中。
- ・ (竹中委員)標識個体の情報は重要なので、標識調査を徹底して行うためにサポートをしてほしい。
- ・ (渡邊委員)標津川流域の生息環境整備の成果と今後の展開について伺いたい。  
→(環境省)エゾハナカジカは依然として十分な生息数がなく、魚道の上にいることは確認できていない。整備を行った石倉の中にエゾハナカジカがいることが確認でき、適切な効果があると推測される。今年度作成している手引きは、他地域で魚道改良の取組みを進める方々に利用されるものにした。  
→(渡邊委員)生息環境整備の効果を社会に共有しつつ、行政機関や地域市民との協力を得ながら取り組んでほしい。
- ・ (竹中委員)魚道改良等の環境整備は、非常に安価に行える。魚を食べるシマフクロウのために環境整備を行うことは、地域の人々の1つのモチベーションになる。地域の人々の参加が地域全体の自然のクオリティを高めるのに役立つと積極的に発信することで「いつかシマフクロウも来るかもしれない」という方向につながられる。また、環境整備はワシやツルなどの生息にも貢献する。
- ・ (渡邊委員)新しい法律の仕組みやOECMの制度を利用しながら、様々な取組みを進めると良い。

→(環境省)今後、細かい制度設計が始まり、市民と企業が共に生息環境の改善に取り組む枠組みができる。活動を進めるためのインセンティブを議論するために、魚道改良等の取組みを本省にも情報提供する。

## ・令和5年度シマフクロウ保護増殖事業実施報告及び令和6年度事業計画【北海道森林管理局】

### ＜森林管理局＞

資料2に基づき巡視、生息環境整備、巣箱設置、給餌等の結果と来年度の計画について説明。また、平取町における「21世紀・アイヌ文化伝承の森再生計画」の取組みについて報告。

### ＜質疑応答、意見等＞

- ・ (早矢仕委員)会計年度の都合で、春先の繁殖期の巡視に穴が空いてしまっている。環境省と協力して、繁殖期にも巡視してほしい。  
→早期の予算などで可能な限り対応し、引き続き関係者との連携を図る。
- ・ (竹中委員)現在、シマフクロウの生息地の8割が国有林に位置しており、国有林は保護事業にとって重要な位置づけである。数年前にシマフクロウの生息林の取り扱いが策定され、施業調整などの連絡を受けて様々な対応を行っている。  
→(森林管理局)事業の体制が整ってきたので、引き続き生態系アドバイザーの先生に相談しながら取り組む。
- ・ (渡邊委員)国有林における森林環境の保全・回復の取組み及びその成果を、多くの人に共有してほしい。また、平取町での取組みはシマフクロウの生息環境を広げる活動の1つのモデルになるので、今後の進展を共有してほしい。

## ・令和5年度動物園の飼育下個体群における経過報告及び令和6年度実施計画等【釧路市動物園】

### ＜釧路市動物園＞

資料3に基づき動物園の飼育個体数や繁殖状況、移動状況等について説明。また、来年度の飼育下繁殖の計画等について報告。

### ＜質疑応答、意見等＞

- ・ (早矢仕委員)SNSを利用したライブなど、動物園によるウェブでの情報発信は、シマフクロウをほとんど知らない人にも届く点で非常に有効。ただし、飼育員の方に保護事業や野生個体の状況が十分に伝わっていない。保護事業や野生個体にも詳しい飼育員が、ライブで一般の方からの質問に答えられる体制を作してほしい。  
→(藤本委員)正確な情報が一般の方に伝わらなかったのは今後の課題。複数の動物園でまとまりライブを行う場合でも対応できるようにブラッシュアップしたい。また、様々

な人が動物園の情報を見ているので、情報発信の仕方を工夫したい。域外保全の情報交換や、動物園による広報・普及啓発についても協力してほしい。

- ・ (山本委員)動物園の黒の XX 個体の喧嘩がどの程度のものであったのか教えてほしい。  
→(藤本委員)黒の XX は環境省からお借りして釧路市動物園で飼育している個体。喧嘩したのは、秋田のココラとアオハという個体。詳細は後ほど共有。
- ・ (齊藤委員)ハンディキャップをもった個体が繁殖に寄与できるのか興味がある。個体のハンディキャップと繁殖成績の関係をまとめているのか。  
→(藤本委員)ハンディキャップと繁殖成績の関係はまとめておらず、繁殖できるかどうかの線引きは考察できていない。一番ハンディキャップが重い個体は繁殖できたが、片翼の個体や鳴けなくなった個体は繁殖できていない。  
→(齊藤委員)交尾姿勢も繁殖の成否に関係するので、性別ごとにまとめてほしい。
- ・ (竹中委員)那須どうぶつ王国へのシマフクロウの移動の情報が事前に共有されていなかった。本州への移動には賛成している。移動先の動物園での扱い方などを相談するためにも、早めに共有してほしい。

#### ・令和5年度シマフクロウ保護増殖事業実施報告【根室市】

##### <根室市>

資料 4 に基づき監視、給餌、事故対策、環境整備等の保護事業実施について報告。

##### <質疑応答、意見等>

- ・ (竹中委員)長期間お金をかけて丁寧に保護事業を行っているのは素晴らしい。シマフクロウや地域の状況を見ながら引き続き取組んでほしい。

#### ・日本野鳥の会のシマフクロウ保護活動(2023~2024)【日本野鳥の会】

##### <日本野鳥の会>

資料 5 に基づき、民有地・社有地における生息環境保全、給餌及び普及啓発活動の実施について報告。

##### <質疑応答、意見等>

特に意見、質問なし。

## (2) 関係機関等からの報告

・令和5年度シマフクロウ保護に関わる事業実施状況および令和6年度の実施計画【北海道開発局】 ※非公開資料

### <北海道開発局>

資料6に基づき説明。

非公開資料に基づき以下について報告

#### 1) 令和5年度シマフクロウ保護事業実施状況

- ・ 令和5年度は11件の保護事業を実施。
- ・ 夜間作業の原則禁止や騒音の低減等の配慮、防鳥ポールの増設等の保護対策を実施。
- ・ 上川地方の1件を除き、10件は釧路、根室、十勝、オホーツク道東管内において実施。
- ・ 繁殖成功件数は2件、失敗は2件、不明が7件。

#### 2) 令和6年度シマフクロウ保護事業実施計画

- ・ 令和6年度は8件の実施を計画。
- ・ 令和5年度と同様の保護対策を行う予定。

### <質疑応答、意見等>

特に意見、質問なし。

・令和5年度(公財)日本鳥類保護連盟の活動について【日本鳥類保護連盟】

### <日本鳥類保護連盟>

資料7に基づき給餌、普及啓発活動について説明。

### <質疑応答、意見等>

特に意見、質問なし。

・令和5年度活動報告【NPO 法人シマフクロウ基金】

### <シマフクロウ基金>

資料8に基づきシンポジウムの開催等の普及啓発活動及び給餌事業に関連する活動について報告。

### <質疑応答、意見等>

特に意見、質問なし。

・2023年度シマフクロウ・エイドの保護事業にかかる実施報告【NPO 法人シマフクロウ・エイド】

#### <シマフクロウ・エイド>

資料 9 に基づき給餌・繁殖等に係る調査研究、生息環境保全のための活動について報告。また、普及啓発活動について説明。

#### <質疑応答、意見等>

- ・ (竹中委員) 毎年指摘しているが、発表時間 5 分という制約があるので、資料を全て読み上げるのではなく、要約していただきたい。

#### ・旭山動物園における普及啓発について【旭山動物園】

##### <旭山動物園>

シマフクロウ動物園パネルに基づき、保護増殖事業、域外保全等に関する普及啓発について説明。

#### <質疑応答、意見等>

- ・ (早矢仕委員) 国内の動物園のパネルには、日本鳥学会による『日本鳥類目録』に記載された学名を用いる方がよい。
- ・ (早矢仕委員)(藤巻委員) パネルに記載された文言の誤りを指摘。  
→(外山氏) 今後のブラッシュアップのため、細かな文言の誤りを指摘してほしい。

### (3) シマフクロウの普及啓発について

#### ・シマフクロウの普及啓発について【環境省】

##### <環境省>

資料 10 に基づき、生息地拡大のための多様な主体に向けた普及啓発について説明。

#### <質疑応答、意見等>

- ・ (齊藤委員) 資料 10 の 4 ページにある「シマフクロウとの適切な付き合い方に関するルールの遵守」は、ウェブ上で具体的に示すのか。  
→(環境省) 別ページに示し、メインページからリンクさせる予定。  
→(齊藤委員) その詳細はワーキンググループで決めるのか。  
→(環境省) 1 月末のワーキンググループで示した案に対する意見をもとに修正をしている。今後、委員の方に適宜意見をもらいたい。
- ・ (藤巻委員) 生態系は、生産者・消費者・分解者が巡回するシステムであり、頂点はない。「シマフクロウは生態系の頂点に立つ」といった表現は使わない方がよい。  
→(竹中委員) 捕食者の頂点にいるシマフクロウが天然で営巣できる森は、大木が多くある豊かな森であるという意味を汲んで言葉を選んでもらいたい。
- ・ (竹中委員) 普及啓発の考え方を共有した後、環境省が普及啓発の事業を行っているのか。

→(環境省)豊かな自然環境と人と自然の付き合い方の2つを軸に方針を打ち出した。今後は、この方針に対する意見を踏まえ、動物園との連携なども含めて取組んでいく。

#### (4) その他

・シマフクロウの羽毛の同位体を用いた研究について【竹中委員】※配布資料無し(スライドを用いた口頭発表)

##### <竹中委員>

帯広畜産大学の赤坂研究室の研究について、非配布のスライドを用いた口頭発表。羽毛を用いた安定同位体分析より、シマフクロウが食べている餌を明らかにする研究について紹介。この研究により、給餌場の餌と自然の餌を食べている割合が明らかになるので、今後の給餌事業に取組むための指標になる。

##### <質疑応答、意見等>

- ・ (渡邊委員)今後の給餌のあり方を考えるために、このようなデータを参考にする必要があるので引き続き取組んでほしい。

・標津川の環境整備事業について【長谷川氏】※配布資料無し

##### <長谷川氏>

口頭にて説明。標津川の環境整備は、多くのボランティアや地域市民が無償で集まっていたから公共事業より安価に行える。実際に、自治体や漁協・農協、市民等との現場調整を経て事業を行っている。手引きを作るだけでなく、現場での調整をしっかりと進めることが重要。

##### <質疑応答、意見等>

- ・ (竹中委員)現在、標津川流域の上流部では森林管理局も取り組みを進めてくれている。事業を進めるために、環境省がしっかり現場での説明や調整を行ってほしい。  
→(環境省)環境省が方針として掲げている自然環境や社会を作るためには、新たな取り組みや理解を得なければならない。そのためにも、現場の皆様と対話することを心掛けたい。

・シマフクロウの生息情報の取扱について【環境省】※配布資料無し

##### <環境省>

口頭にて説明。シマフクロウの生息情報は振興局単位で扱っている。詳細な位置情報を公開しないように注意願いたい。

##### <質疑応答、意見等>

特に意見、質問なし。